

# OS と Starter Pack の対応(Express5800/R110m-1 向け)

※注) 本書の適用範囲は以下のモデル名の製品です。  
他モデル名の製品は適用対象外です。

○ R110m-1      ✕ 他のモデル

対象モデル名	対象型番
R110m-1	N8100-3004Y/-3005Y

## 1. OS と Starter Pack について

Express5800/R110m-1 (以下「サーバー」)に適用される Starter Pack は、工場出荷時の最新バージョンで出荷されます。

またサーバーのさらなる安定稼働のため、Starter Pack は更新版がリリースされます。

ご使用の OS により使用可能な Starter Pack のバージョンが異なるため、安定稼働のために本書および関連資料に記載する手順を参照して**使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。**

お客様の目的に応じて、以下を参照してください。

- Windows Server をインストールする場合は「[2. Windows Server インストール手順](#)」
- Red Hat Enterprise Linux (以降は RHEL と表記)をインストールする場合は「[3. RHEL インストール手順](#)」
- 既存システムに対して Starter Pack またはファームウェアの更新を行う場合は「[4. Starter Pack 更新手順](#)」
- サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認する場合は「[8. Starter Pack のバージョン確認方法](#)」
- Starter Pack に収録されているコンポーネントについてバージョンを確認する場合は「[9. Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」
- Starter Pack、EXPRESSBUILDER およびコンポーネントの入手先は「[10. ソフトウェアの入手先](#)」

## 目次

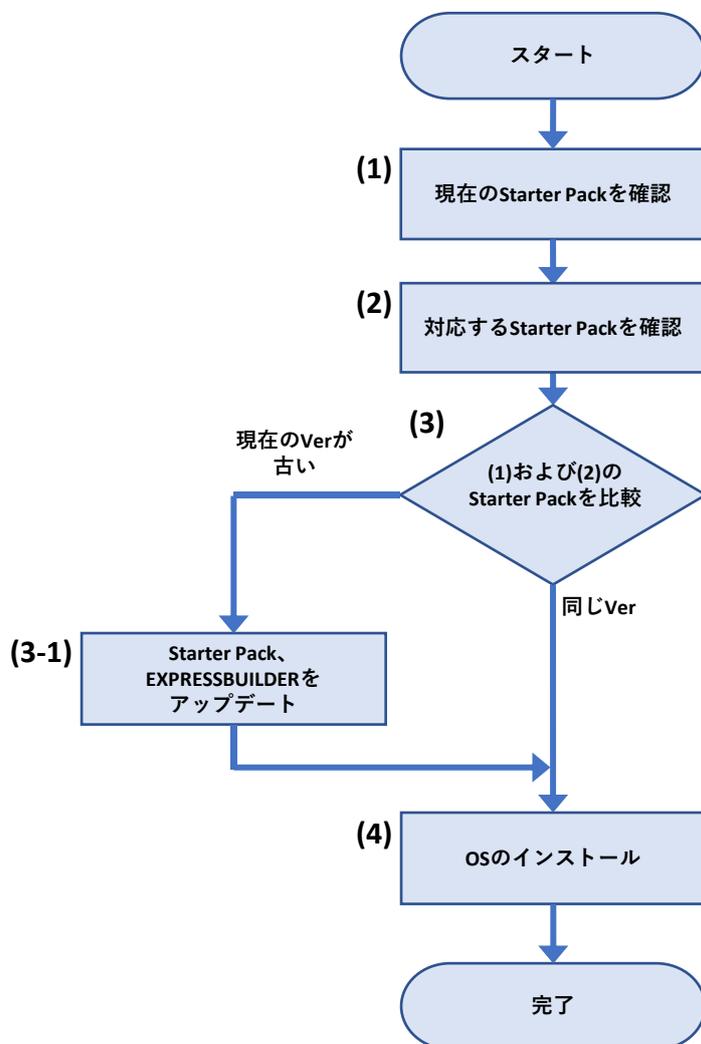
<b>OS と Starter Pack の対応(Express5800/R110m-1 向け)</b> .....	<b>1</b>
1. OS と Starter Pack について.....	1
2. Windows Server インストール手順.....	3
3. RHEL インストール手順.....	4
4. Starter Pack 更新手順.....	6
5. OS と説明書の対応表.....	7
6. サーバーと Starter Pack の対応表.....	7
7. OS と Starter Pack の対応表.....	8
8. Starter Pack のバージョン確認方法.....	9
サーバーに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法.....	9
EXPRESSBUILDER の確認方法.....	9
iLO6 ファームウェアバージョンの確認方法.....	9
9. Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧.....	11
10. ソフトウェアの入手先.....	14
変更履歴.....	16

## 2. Windows Server インストール手順

Windows Server の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

### 注意事項:

- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- 事前に本ドキュメントおよび Starter Pack の最新版が発行されていないか確認してください。



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。
- (2) 「[OS と Starter Pack の対応表](#)」を参照し、インストールする OS をサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。  
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。
- (3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする OS に対応することを確認します。  
「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。  
Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。  
(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web サイトを参照して、アップデートを行います。
- (4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より、対応する Starter Pack ページおよびインストールガイドを参照して、Windows Server のインストールを開始します。

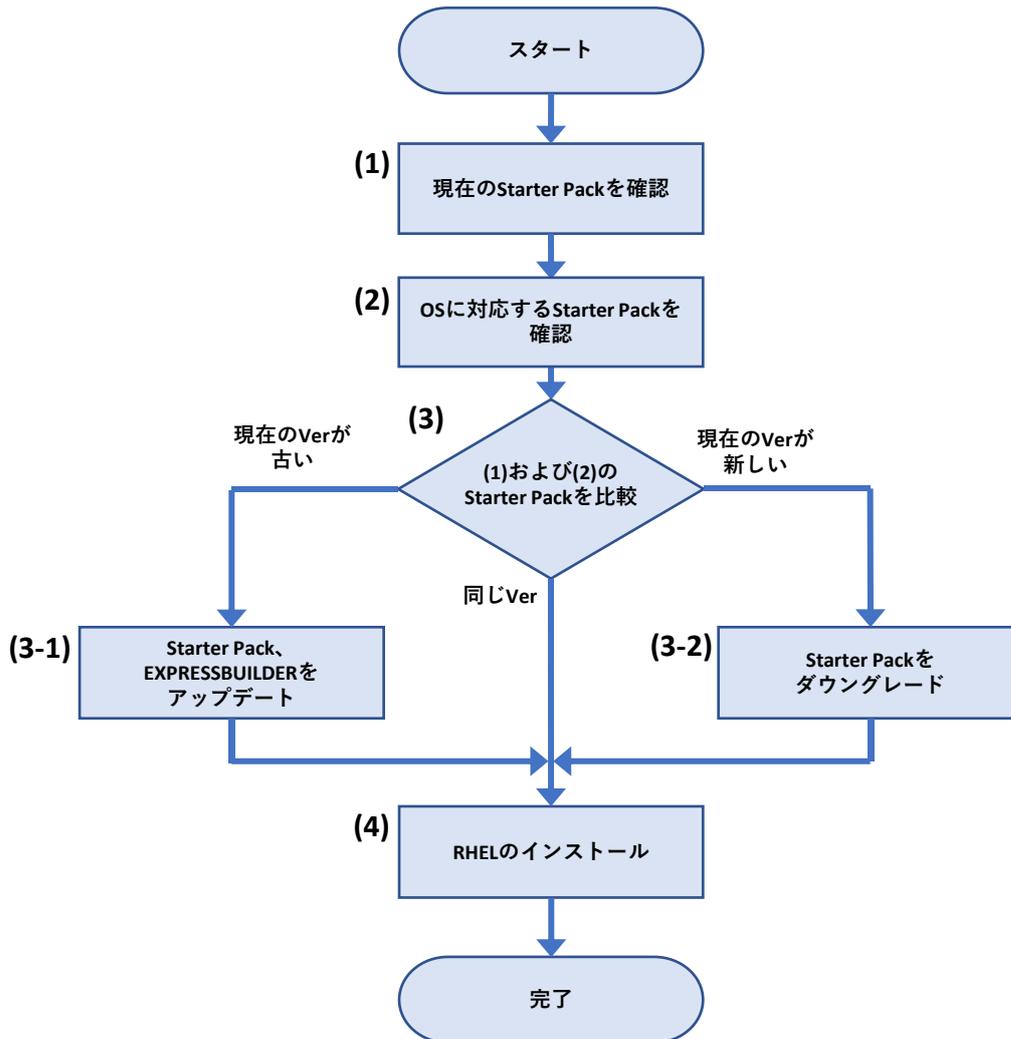
### 3. RHEL インストール手順

RHEL の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

#### 注意事項:

- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- Red Hat Enterprise Linux 8.x(x=9 以降)を新規インストールする場合は、最初に RHEL8.8 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。

サーバーの Starter Pack のバージョンが最初にインストールする RHEL8.8 に対応していない場合は、事前に Starter Pack の更新が必要です。



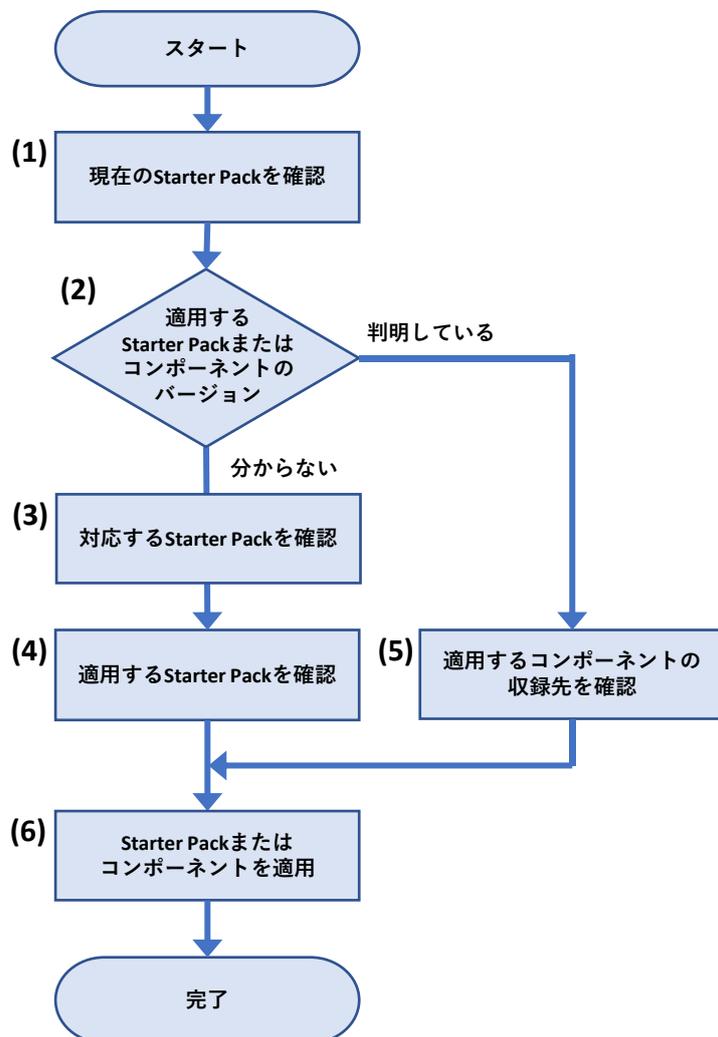
- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。
- (2) 「[OS と Starter Pack の対応表](#)」を参照し、インストールする RHEL に対応する Starter Pack のバージョンを確認します。  
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。
- (3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする RHEL に対応することを確認します。  
「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。  
Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。
  - (3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web サイトを参照して、アップデートを行います。
  - (3-2) 現在のサーバーに適用されている Starter Pack が新しい場合、Starter Pack のダウングレードを実施します。  
「[OS と説明書の対応表](#)」より、サーバーのユーザーズガイドのページから、最初にインストールする RHEL に対応したファームウェアダウングレード手順書を参照します。
- (4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より対象のインストールガイドを参照して、RHEL のインストールを開始します。

## OS と Starter Pack の対応 (Express5800/R110m-1 向け)

RHEL インストール後に OS マイナーバージョンをアップデートする場合は、NEC サポートポータルまたは Linux サービスセットを参照します。間を置かずに必要に応じて Driver の適用、StarterPack およびファームウェアのアップデートを実行します。

## 4. Starter Pack 更新手順

Starter Pack やファームウェアをアップデートするための手順です。



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認方法](#)」を参照し、現在のサーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。
- (2) 適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが判明している場合は(5)へ進みます。  
適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが分からない場合は(3)へ進みます。
- (3) 「[OS と Starter Pack の対応表](#)」の内容を参照し、稼働している OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認します。  
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーが対応する Starter Pack のバージョンを確認します。
- (4) (2)および(3)の結果から、適用する Starter Pack のバージョンを確認して、(6)へ進みます。  
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。  
※ 対応する Starter Pack のバージョンが複数ある場合は、最新バージョンの適用を推奨します。  
※ 修正内容の詳細については、Starter Pack の Web サイトを確認してください。
- (5) 個別にコンポーネントを適用する場合は、「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、対象のコンポーネントが収録される Starter Pack のバージョンまたは個別リリースされていることを確認します。  
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。
- (6) Starter Pack またはコンポーネントを更新します。「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照して、適用する Starter Pack またはコンポーネントの Web サイトを開きます。  
Web サイトの記載内容を参照して、Starter Pack またはコンポーネントを適用します。

## 5. OS と説明書の対応表

対象 OS		説明書					サーバー本体製品のファームウェアダウングレード手順書
		本書	インストールレーションガイド (Windows Server 2019 編)	インストールレーションガイド (Windows Server 2022 編)	インストールレーションガイド (Windows Server 2025 編)	インストールレーションガイド (Linux 編 RHEL8.8 版)	
Windows Server	2019	✓	✓				✓
	2022	✓		✓			✓
	2025	✓			✓		✓
Red Hat Enterprise Linux	8.8 ※2	✓				✓	✓ 8.8 編
	8.9 ※3	✓				✓	✓ 8.8 編
VMware ESXi ※1	8.0 update 2	✓					✓
	8.0 update 3	✓					✓

※1 OS インストールに際し、別途にドライバーの適用が必要になるケースがあります。  
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照ください。

※2 サーバーのファームウェアが RHEL8.8 に対応する Starter Pack S8.10-013.01 より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-013.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.8 編)」を参照してください。  
 その後に RHEL8.8 をインストールします。適用方法は「インストールレーションガイド(Linux 編 RHEL8.8 版)」を参照してください。

※3 RHEL8.9 を利用する場合、最初に※2 を実施します。その後に利用する RHEL へのアップデートを実施します。  
 RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。

説明書は下記より入手してください。

- インストールレーションガイド(Linux 編 RHEL8.8 版)
- ファームウェアダウングレード手順書(RHEL8.8 編)  
 ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」 → 「型番・モデル名から探す」  
 → 対象の製品・モデル名を検索  
 → 「製品マニュアル」 → 「ユーザーズガイド」)
- インストールレーションガイド(Windows Server 20xx 編)
- Starter Pack のファームウェアアップデート手順  
 ダウンロード先、参照先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」 → 「型番・モデル名から探す」  
 → 対象の製品・モデル名を検索  
 → 「修正情報・ダウンロード」 → 使用するバージョンの Starter Pack)

## 6. サーバーと Starter Pack の対応表

本書の適用範囲のサーバーは、製品型番によって使用可能な Starter Pack のバージョンが異なる場合があります。

下記の表を参照して、対応した Starter Pack を適用してください。

サーバー		Starter Pack バージョン			
		S8.10-012.01 (2024/4/26 公開)	S8.10-013.01 (2024/9/26 公開)	S8.10-013.02 (2025/1/27 公開)	S8.10-013.03 (2025/6/26 公開)
R110m-1	N8100-3004Y/-3005Y	✓	✓	✓	✓

## 7. OS と Starter Pack の対応表

サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンによって、サポート可能な OS が変わります。

対象 OS を新規インストールする場合は、下記の表を参照し対象 OS インストール前に対応した Starter Pack を適用してください。

対象 OS にアップグレードする場合は、下記の表を参照し対象 OS にアップグレードした後に、速やかに対応した Starter Pack を適用してください。

### 注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL8.8 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。
- VMware ESXi をアップグレードする場合、VMware ESXi および Starter Pack のバージョンアップの過程で、一時的に非互換の状態をご利用いただく事は可能です。非互換の状態のまま運用、仮想マシンを起動することはサポートしません。非互換の状態の問題があった際は、適切な組み合わせとなるよう VMware ESXi または Starter Pack をアップデートしてください。

対応 OS	Starter Pack バージョン			
	S8.10-012.01 (2024/4/26 公開)	S8.10-013.01 (2024/9/26 公開)	S8.10-013.02 (2025/1/27 公開)	S8.10-013.03 (2025/6/26 公開)
Windows Server	2019	✓	✓	✓
	2022	✓	✓	✓
	2025			✓
Red Hat Enterprise Linux	8.8	✓ ※2	✓ ※2	
	8.9		✓ ※3	✓ ※3
VMware ESXi ※1	8.0 update 2	✓	✓	✓
	8.0 update 3			✓

公開日は、各 Starter Pack バージョンの最新版を Web サイト上に公開した日付です。

- ※1 OS インストールに際し、別途にドライバーの適用が必要になるケースがあります。  
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照ください。
- ※2 サーバーのファームウェアが RHEL8.8 に対応する Starter Pack S8.10-013.01 より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-013.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.8 編)」を参照してください。  
その後に RHEL8.8 をインストールします。適用方法は「インストレーションガイド(Linux 編 RHEL8.8 版)」を参照してください。
- ※3 RHEL8.9 を利用する場合、最初に※2 を実施します。その後に利用する RHEL へのアップデートを実施します。  
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。

### 補足事項

- サーバーおよび Starter Pack 製品は、工場出荷時の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER が適用、収録され出荷されます。今後の Starter Pack 更新に伴い古いバージョンの Starter Pack を適用する場合は、NEC Web サイトよりダウンロードしてください。サーバーの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます。  
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」 → 「型番・モデル名から探す」を選択)
- 今後、Starter Pack の更新に伴い、本資料を更新します。Starter Pack は安定稼働のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。

## 8. Starter Pack のバージョン確認方法

### サーバーに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER および iLO6 ファームウェアのファームウェアバージョンにより、サーバー出荷時に適用された Starter Pack のバージョンを確認できます。

EXPRESSBUILDER ファームウェアバージョン	iLO6 ファームウェア バージョン	対応する Starter Pack のバージョン
4.32.7(E8.10-012.01)	1.56	S8.10-012.01
4.34.5(E8.10-013.01)	1.59	S8.10-013.01
4.35.4(E8.10-013.02)	1.64	S8.10-013.02
	1.68	S8.10-013.03

#### 補足事項

- SystemROM、iLO6 ファームウェアを個別にアップデートした場合や、OS インストールのために Starter Pack をダウングレード適用した場合は、EXPRESSBUILDER、SystemROM、iLO6 ファームウェア、iLO6 日本語パック、Server Platform Services (SPS) ファームウェアのバージョンが、それら以外のコンポーネントに対応する Starter Pack と異なるバージョンになる場合があります。その場合は、上記以外のコンポーネントのバージョンにて Starter Pack のバージョンを判断します。

### EXPRESSBUILDER の確認方法

EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョンを確認する方法は下記 2 通りあります。どちらか一方を実施します。

- サーバーのローカルコンソールで確認する方法**
  - サーバーの電源が ON の場合は、シャットダウンして電源を OFF にします。
  - サーバーにディスプレイとキーボードを接続します。
  - サーバーの電源を ON にします。POST 画面が表示されますので、キーボードの<F9>キーを押します。
  - システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Information → Firmware Information」を選択します。
  - システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
    - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
  - <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了します。  
注) システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイドの「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照します。
- iLO Web インターフェイスを利用して、リモートから確認する方法**
  - iLO6 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備します。
  - PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェイスに接続し、ログインします。
  - 左メニューの「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択します。
  - iLO Web インターフェイス画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
    - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
  - Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェイス画面を閉じます。  
注) iLO Web インターフェイスの操作方法は、iLO6 ユーザーズガイドを参照します。

### iLO6 ファームウェアバージョンの確認方法

iLO6 ファームウェアのバージョンを確認する方法は下記 3 通りあります。どれか一方を実施します。

- サーバーの System Health Summary 画面で確認する方法**
  - サーバーにディスプレイとキーボードを接続します。
  - サーバーの AC 電源を ON にします。
  - [Server Health Summary]画面を表示するため、サーバー前面の UID ボタンを押し、UID をオンにします。  
**注意事項:** 5 秒以上押し続けると iLO の再起動が開始されるため、長押し操作は行わないようにお願いします。

4. サーバーが接続されたディスプレイ上に[Server Health Summary]画面が表示されます。  
画面上に表示される『iLO Firmware』の項から、iLO ファームウェアのバージョンを確認してください。
5. [Server Health Summary]画面を閉じるため、サーバー前面の UID ボタンを押し、UID をオフにします  
**注意事項:** 5 秒以上押し続けると iLO の再起動が開始されるため、長押し操作は行わないようにお願いします。

### ● サーバーのローカルコンソールで確認する方法

1. サーバーの電源が ON の場合は、シャットダウンして電源を OFF にします。
2. サーバーにディスプレイとキーボードを接続します。
3. サーバーの電源を ON にします。POST 画面が表示されますので、キーボードの<F9>キーを押します。
4. システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Information → Firmware Information」を選択します。
5. システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
  - 画面の「iLO Firmware」→ iLO6 ファームウェアのファームウェアバージョン
6. <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了します。  
注) システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイドの「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照します。

### ● iLO Web インターフェイスを利用して、リモートから確認する方法

1. iLO6 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備します。
2. PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェイスに接続し、ログインします。
3. 左メニューの「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択します。
4. iLO Web インターフェイス画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
  - 画面の「iLO6」→ iLO6 のファームウェアバージョン
5. Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェイス画面を閉じます。  
注) iLO Web インターフェイスの操作方法は、iLO6 ユーザーズガイドを参照します。

## 9. Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧

Starter Pack は下記の各コンポーネントを収録または個別公開しています。

サーバーの安定動作のため、Starter Pack に対応する各コンポーネントの最新バージョンを適用することを推奨します。

Starter Pack をアップデートする場合や各コンポーネントを個別アップデートする場合は、「ソフトウェアの入手先」にある URL の記載内容をご確認ください。

下表の Starter Pack に含まれるコンポーネントの組合せと異なる内容にアップデートする場合は「Express5800 シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について(2023 年 6 月以降出荷開始製品)」の記載内容に従って、依存関係のあるコンポーネントをアップデートする必要があります。

### 注意事項

- OS インストールに伴い Starter Pack を用いてファームウェアをダウングレードする場合は、ダウングレードを実施しないファームウェアが存在します。そのため、ダウングレード後の Starter Pack に収録されているバージョンと一致しない場合があります。その場合はファームウェアダウングレード手順書の記載を優先してください。
- 以下の表は Starter Pack に収録されるコンポーネントの一部です。記載されていないコンポーネントのバージョンは「Express5800 シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について(2023 年 6 月以降出荷開始製品)」または Starter Pack に収録される「Standard Program Package version x.x.x.x Contents」を参照してください。

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン			
	S8.10-012.01 (2024/4/26 公開)	S8.10-013.01 (2024/9/26 公開)	S8.10-013.02 (2025/1/27 公開)	S8.10-013.03 (2025/6/26 公開)
◎System ROM ※1※2	◎1.44	◎1.50 ※7 ◎(1.48) ※7	◎1.60	◎2.10
◎iLO6 FW ※1	1.56 ※5 ◎(1.57) ※5	◎1.59	◎1.64	◎1.68
◎iLO6 日本語パック ※1	◎1.56	◎1.59	◎1.63	◎1.66
◎Server Platform Services (SPS) FW ※1	◎6.2.4.16.0	◎6.2.4.16.0	6.2.4.42.0 ※10 ◎(6.2.4.35.0) ※10	◎6.3.4.48.0
EXPRESSBUILDER ※1	E8.10-012.01 FW Ver:4.32.7	E8.10-013.01 FW Ver:4.34.5	E8.10-013.02 FW Ver:4.35.4	E8.10-013.02 FW Ver:4.35.4
◎RAID 通報サービス (Windows 用) ※8	4.00 Rev 4188 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 3.20 Rev4103 ◎3.00 Rev4010	4.00 Rev 4188 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 3.20 Rev4103 3.10 Rev4072 ◎3.00 Rev4049	4.00 Rev 4188 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 ◎3.20 Rev4118	4.00 Rev 4188 ◎4.00 Rev 4186
◎RAID 通報サービス (RHEL 用) ※8	4.00 Rev 4188 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 3.20 Rev4096 ◎3.00 Rev4010	4.00 Rev 4188 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 3.20 Rev4096 3.10 Rev4072 ◎3.00 Rev4047	4.00 Rev 4188 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 ◎3.20 Rev4118	4.00 Rev 4188 ◎4.00 Rev 4186
◎Agentless Management Service (Windows 用)	◎3.40.0.0	◎3.40.0.1	◎3.50.0.0	◎4.10.0.0
◎Agentless Management Service (RHEL 用)	◎3.4.0	◎3.5.0	◎3.6.0	◎3.7.0(RHEL8)
Agentless Management Service (VMware 用)	701.11.5.0	701.11.6.0	701.11.7.0	802.12.1.0
◎iLO Channel Interface Driver (Windows 用)	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.2.0(WS2025) ◎4.7.1.0(WS2022/2019)	◎4.7.2.0(WS2025) ◎4.7.1.0(WS2022/2019)
iLO Channel Interface Driver(RHEL 用)		サポートする Linux Kernel に組込		
iLO Channel Interface Driver (VMware 用)	700.10.8.1	700.10.8.2	700.10.8.2	800.10.9.0
◎Smart Storage Administrator (SSA) (Windows、RHEL 用)	◎6.25.9.0	◎6.30.8.0	◎6.40.6.0	◎6.45.8.0
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	◇6.25.9.0	6.30.8.0	6.40.6.0	6.45.8.0
ESMPRO/ServerManager (監視サーバー用) ※3	7.22 ※4	7.23 ※4	7.24 ※4	7.26
◎ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) ※8	2.51 ◎(2.5) ※6	2.57 ◎2.51	2.57 ◎2.53	◎2.57
◎ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用) ※8	2.3.3-0 ◎(2.3.2-0) ※6	2.3.7-0 ◎2.3.3-0	2.3.7-0 ◎2.3.5-0	◎2.3.7-0

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン			
	S8.10-012.01 (2024/4/26 公開)	S8.10-013.01 (2024/9/26 公開)	S8.10-013.02 (2025/1/27 公開)	S8.10-013.03 (2025/6/26 公開)
◎Intel(R) Virtual RAID on CPU ユーティリティ (GUI)	◎8.5.0.1593	◎8.5.0.1593	◎9.0.3.1027(W/S2 025) ◎8.5.0.1593(W/S2 022/2019)	◎9.0.3.1027(W/S2 025) ◎8.5.0.1593(W/S2 022/2019)
◎Intel(R) Virtual RAID on CPU ユーティリティ (CLI)	◎8.5.0.1592	◎8.5.0.1592	◎9.0.0.1836(W/S2 025) ◎8.5.0.1592(W/S2 022/2019)	◎9.0.0.1836(W/S2 025) ◎8.5.0.1592(W/S2 022/2019)
◎LSI Storage Authority(Windows 用)	◎008.004.016.000	◎008.004.016.000	◎008.006.018.000	◎008.010.012.000
◎LSI Storage Authority(RHEL 用)	◎008.004.016.000 -00	◎008.004.016.000 -00	◎008.008.012.000 -00	◎008.010.012.000 -00
◎StorCLI(Windows 用)	◎007.2417.0000.0 000	◎007.2417.0000.0 000	◎007.2613.0000.0 000	◎007.3011.0000.0 000
◎StorCLI(RHEL 用)	◎007.2417.0000.0 000-1	◎007.2417.0000.0 000-1	◎007.2613.0000.0 000-1	◎007.3011.0000.0 000-1
StorCLI(VMware 用)	◇007.2417.0000.0 000-01	◇007.2417.0000.0 000-01	◇007.2613.0000.0 000-02 ※9	◎007.3011.0000.0 00-02
◎NEC iLO アカウント登録ツール (Windows 用)	-	-	-	◎1.00
◎NEC iLO アカウント登録ツール (RHEL 用)	-	-	-	◎1.00

- ◎二重丸 : Starter Pack に同梱されるコンポーネント。  
◇ひし形 : VMware ESXi インストールメディア(NEC Custom Image)に同梱されるコンポーネント。  
無印 : 個別にダウンロードするコンポーネント。「[ソフトウェアの入手先](#)」または  
<https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す」)から検索します。  
(かっこで囲まれたバージョン) : 旧バージョン。かっこの付いていない最新バージョンを適用することを推奨します。

- ※1 これらのコンポーネントは対象の Starter Pack に対応するバージョン以降を使用する場合があります。  
※2 System ROM を適用する場合は、iLO6 FW が推奨バージョンであることを確認してください。推奨バージョンでない場合は事前に iLO6 FW の適用をお願いします。  
※3 対象の Starter Pack に対応するバージョン以降の ESMPRO/ServerManager を使用してください。  
※4 ESMPRO/ServerManager(監視サーバー用) 7.22~7.24 を使用する場合は、<https://jpn.nec.com/esmsm/index.html> の「パッチ/修正モジュール」にあるパッチファイルの確認および適用をお願いします。  
※5 Starter Pack S8.10-012.01 に収録されている iLO6 FW 1.57 は使用しないでください。  
もしも iLO6 FW 1.57 に更新した場合は、すみやかに iLO6 FW 1.56 に更新してください。  
※6 Starter Pack S8.10-012.01 に収録されている ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) 2.5 および ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用) 2.3.2-0 は使用しないでください。  
ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) 2.51 および ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用) 2.3.3-0 は「[ソフトウェアの入手先](#)」から入手してください。  
※7 SystemROM が 1.48 の場合は、すみやかに SystemROM 1.50 に更新してください。System ROM 1.50 の適用手段は「[ソフトウェアの入手先](#)」にある Starter Pack S8.10-013-01 ページを参照してください。  
※8 ホストアクセス認証機能(NIST SP 800-193)に準拠した運用をするためには、以下の適用が必須です。  
・Starter Pack S8.10-013.01 以降  
・RAID 通報サービス(Windows 用、RHEL 用) 4.00 Rev 4186 以降  
・ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) 2.57 以降 または (RHEL 用) 2.3.7-0 以降  
NEC iLO アカウント登録ツールは Starter Pack S8.10-013.03 以降からインストールしてください。  
・RESTful Interface Tool および 装置情報収集ユーティリティの対象バージョン  
これらのソフトウェアを使用する場合は、対象のバージョンを「[ソフトウェアの入手先](#)」から入手してください。  
なお、インストール手順や設定方法などは「[Express5800 / NX7700x シリーズにおける NIST SP 800-193 のサポートについて](#)」に掲載された NIST SP 800-193 準拠 運用構築手引きを参照し、RESTful Interface Tool および装置情報収集ユーティリティも対象のバージョンを入手しインストールするようにしてください。  
※9 StorCLI(VMware 用) 007.2613.0000.0000-02 は、VMware ESXi 8.0 update 3 の場合は NEC CI(Custom Image)に同梱されるコンポーネントを使用してください。、VMware ESXi 8.0 update 2 の場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」から入手してください。  
※10 Server Platform Services (SPS) FW が 6.2.4.35.0 の場合は、Server Platform Services (SPS) FW 6.2.4.42.0 に更新してください。  
Server Platform Services (SPS) FW 6.2.4.42.0 の適用手順は「[ソフトウェアの入手先](#)」にある Server Platform Services (SPS) FW 6.2.4.42.0 ページを参照してください。

## 補足事項

## OS と Starter Pack の対応 (Express5800/R110m-1 向け)

- Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧は、本ドキュメントの発行日時点の最新情報です。サーバーの安定動作および新機能の追加のため、新バージョンが予告なく公開、追加される場合があります。
- System ROM、iLO6 FW、iLO6 日本語パック、Server Platform Services (SPS) FW、HDD/SSD 製品のファームウェアはダウングレード対象のコンポーネントではありません。ダウングレードした場合、これらの FW のバージョンはダウングレード適用した Starter Pack よりも新しくなりますが問題ありません。
- ESMPRO/ServerAgentService は iLO6 FW をサポートしているバージョンをインストールしてください。

## 10. ソフトウェアの入手先

ソフトウェア名	バージョン	入手先
Starter Pack ※1	S8.10-012.01	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111187">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111187</a>
	S8.10-013.01	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111396">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111396</a>
	S8.10-013.02	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111565">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111565</a>
	S8.10-013.03	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111876">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111876</a>
EXPRESSBUILDER ※1	E8.10-012.01	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111188">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111188</a>
	E8.10-013.01	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111397">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111397</a>
	E8.10-013.02	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111566">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111566</a>
System ROM	1.44	(Starter Pack S8.10-012.01 同梱)
	1.48	(Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	1.50	(Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	1.60	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	2.10	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
iLO6 FW	1.56	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111198">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111198</a>
	1.59	(Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	1.64	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	1.68	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
iLO6 日本語パック	1.56	(Starter Pack S8.10-012.01 同梱)
	1.59	(Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	1.63	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	1.66	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
Server Platform Services (SPS) FW	6.2.4.16.0	(Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱) <a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111193">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111193</a>
	6.2.4.35.0	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	6.2.4.42.0	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111551">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111551</a>
	6.3.4.48.0	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
RAID 通報サービス (Windows 用) ※3	3.00 Rev4010	(Starter Pack S8.10-012.01 同梱)
	3.00 Rev4049	(Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	3.20 Rev4118	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	3.20 Rev4165	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111540">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111540</a>
	4.00 Rev4186	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
	4.00 Rev 4188	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111350">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111350</a>
RAID 通報サービス (RHEL 用) ※3	3.00 Rev4010	(Starter Pack S8.10-012.01 同梱)
	3.00 Rev4047	(Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	3.20 Rev4118	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	3.20 Rev4165	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111541">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111541</a>
	4.00 Rev4186	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
	4.00 Rev 4188	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111351">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111351</a>
Agentless Management Service (Windows 用)	3.40.0.0	(Starter Pack S8.10-012.01 同梱)
	3.40.0.1	(Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	3.50.0.0	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	4.10.0.0	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
Agentless Management Service (RHEL 用)	3.4.0	(Starter Pack S8.10-012.01 同梱)
	3.5.0	(Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	3.6.0	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	3.7.0	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
Agentless Management Service (VMware 用)	701.11.5.0	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111196">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111196</a>
	701.11.6.0	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111404">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111404</a>
	701.11.7.0	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111583">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111583</a>
	802.12.1.0	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111893">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111893</a>
iLO Channel Interface Driver (Windows 用)	4.7.1.0	<b>WS2019/2022 用</b> (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01-02 同梱)
	4.7.2.0	<b>WS2025 用</b> (Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
iLO Channel Interface Driver (VMware 用)	700.10.8.1	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111196">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111196</a>
	700.10.8.2	<b>iLO1.59 以上用</b> <a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111404">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111404</a> <b>iLO1.64 以上用</b> <a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111583">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111583</a>

## OS と Starter Pack の対応 (Express5800/R110m-1 向け)

	800.10.9.0	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111893">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111893</a>
Smart Storage Administrator (SSA) (Windows, RHEL 用)	6.25.9.0	(Starter Pack S8.10-012.01 同梱)
	6.30.8.0	(Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	6.40.6.0	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	6.45.8.0	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	6.25.9.0	(ESXi8.0u2NEC カスタムイメージに同梱) サポート情報リストを参照
	6.30.8.0	サポート情報リストを参照
	6.40.6.0	サポート情報リストを参照
	6.45.8.0	サポート情報リストを参照
RAID システム管理機能 (VMware ESXi 5 以降) サポート情報リスト		<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744</a>
ESMPRO/ServerManager (監視サーバー用)	7.xx 最新バージョン	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110069">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110069</a>
ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) ※3	2.51	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111159">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111159</a> (Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	2.53	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	2.57	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347</a> (Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用) ※3	2.3.3-0	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111159">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111159</a> (Starter Pack S8.10-013.01 同梱)
	2.3.5-0	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	2.3.7-0	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347</a> (Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
	まとめページ	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108455">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108455</a>
Intel(R) Virtual RAID on CPU ユーティリティ (GUI)	8.5.0.1593	<b>WS2019/2022 用</b> (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01～03 同梱)
	9.0.3.1027	<b>WS2025 用</b> (Starter Pack S8.10-013.02～03 同梱)
Intel(R) Virtual RAID on CPU ユーティリティ (CLI)	8.5.0.1592	<b>WS2019/2022 用</b> (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01～03 同梱)
	9.0.0.1836	<b>WS2025 用</b> (Starter Pack S8.10-013.02～03 同梱)
LSI Storage Authority(Windows 用) ※2	008.004.016.000	(Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱)
	008.006.018.000	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	008.010.012.000	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
LSI Storage Authority(RHEL 用) ※2	008.004.016.000-00	(Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱)
	008.008.012.000-00	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	008.010.012.000-00	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
StorCLI(Windows 用) ※2	007.2417.0000.0000	(Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱)
	007.2613.0000.0000	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	007.3011.0000.0000	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
StorCLI(RHEL 用) ※2	007.2417.0000.0000-1	(Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱)
	007.2613.0000.0000-1	(Starter Pack S8.10-013.02 同梱)
	007.3011.0000.0000-1	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
StorCLI(VMware 用)	007.2417.0000.0000-01	(ESXi8.0u2NEC カスタムイメージに同梱)
	007.2613.0000.0000-02	<b>ESXi8.0u2 用</b> サポート情報リストを参照
	007.3011.0000.0000-02	<b>ESXi8.0u3 用</b> (ESXi8.0u3 NEC カスタムイメージ同梱)
	007.3011.0000.0000-02	<b>ESXi8.0u3 用</b> サポート情報リストを参照
RAID システム管理機能 (VMware ESXi 5 以降) サポート情報リスト		<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744</a>
NEC iLO アカウント登録ツール (Windows 用)	1.00	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
NEC iLO アカウント登録ツール (RHEL 用)	1.00	(Starter Pack S8.10-013.03 同梱)
VMware ESXi デバイスドライバー情報一覧	右記 Web を参照	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866</a>

- ※1 サーバーおよび Starter Pack 製品(UL9020-B175) には、工場出荷時の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER が適用・収録されています。最新バージョンの Starter Pack は NEC Web サイトからダウンロードでも入手できます。  
今後の Starter Pack 更新に伴い、古いバージョンの Starter Pack を適用する場合は、NEC Web サイトよりダウンロードしてください。  
サーバーの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます。
- ※2 LSI Storage Authority および StorCLI を個別インストールする手順は、MegaRAID ユーティリティユーザーズガイドを参照してください。
- ※3 ホストアクセス認証機能対応(NIST SP800-193)のバージョンは、RAID 通報サービスは 4.00 Rev 4186 以降です。  
ESMPRO/ServerAgentService は(Windows 用) 2.57 以降 または (RHEL 用) 2.3.7-0 以降です。  
NEC iLO アカウント登録ツールは Starter Pack S8.10-013.03 以降からインストールしてください。

## 変更履歴

版数	改版日	改版内容
7	2025 年 6 月 26 日	Starter Pack S8.10-013.03 公開
6	2025 年 5 月 29 日	ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) 2.56、(Linux 用) 2.3.6-1 公開(2025/4/28 公開分) RAID 通報サービス (Windows 用) 3.20 Rev4165、(Linux 用) 3.20 Rev4165 公開(2025/4/22 公開分) RAID 通報サービス (Windows 用) 3.20 Rev4171、(Linux 用) 3.20 Rev4171 公開(2025/4/28 公開分)
5	2025 年 1 月 27 日	Starter Pack S8.10-013.02 公開 Windows Server 2025、VMware ESXi 8.0 update3 をサポート OS に追加 メディアエラー通報対応 RAID 通報サービス(Windows 版) 3.20 Rev4103、(RHEL 版) 3.20 Rev4096 公開(2024/12/4 公開分)
4	2024 年 11 月 25 日	RHEL8.9 をサポート OS に追加 RAID 通報サービス、ESMPRO/ServerAgentService の NIST SP 800-193 準拠バージョンを追記 (8/30 公開分)
3	2024 年 10 月 2 日	誤記修正
2	2024 年 9 月 26 日	Starter Pack S8.10-013.01 公開
1	2024 年 4 月 26 日	初版